第2回金沢大学 子どものこころサミット



3日目市民公開プログラム 2012年3月18日(日) 金沢21世紀美術館 シアター21にて

金沢大学では、地域の様々な立場の市民と研究者の集いの場を設け、自閉症をめぐる問題について話し合いを行っています。 本サミット3日日のプログラム、自閉症脳科学カフェでは、自閉症と関わる、または直接関わらない市民の代表と研究者が自閉症 治療の最先端の科学について意見交流します。また国際シンポジウムでは、自閉症の倫理と就労問題について取り上げ、「自閉症にやさしい社会」の実現に向けて検討を進めます。

■午前の部 9:30~11:30

~自閉症脳科学カフェ、国際シンポジウムの開催によせて~

山野 之義(金沢市長) 中村 信一(金沢大学長)

自閉症脳科学力フェ [主催:文部科学省脳科学研究戦略推進プログラム]

「2~5歳児の脳機能測定が可能になった事がもたらす期待」

話題提供 東田 陽博(金沢大学子どものこころの発達研究センター長)

菊知 充(金沢大学子どものこころの発達研究センター 特任准教授)

市民と研究者の対話

市内幼稚園保護者会 自閉症サイエンスカフェ参加者 当事者家族

■午後の部 13:00~16:45

国際シンポジウム「自閉症と社会」

「自閉症の倫理学」

(座長) 柴田 正良(金沢大学人間社会研究域人間科学系 教授)

Deborah R. Barnbaum (ケントステート大学 教授)

石原 孝二 (東京大学大学院総合文化研究科 准教授)

「自閉症のための企業」

座長 竹内 慶至(金沢大学子どものこころの発達研究センター 特任助教)

黄 愫芬(台東大学幼児教育學系 副教授)

陳 秀鳳(台北縣自閉症潛能發展中心 主任)

前田 泰一(NPO法人アスペの会石川 副会長)

髙井 賢二(社会福祉法人さっぽろひかり福祉会ひかり工房 所長)

総合司会:平見 夕紀(フリーアナウンサー)

[共催]

金沢大学子どものこころの発達研究センター

大阪大学大学院大阪大学-金沢大学-浜松医科大学連合小児発達学研究科金沢校

科学技術振興機構/社会技術開発センター研究プロジェクト「自閉症にやさしい社会:共生と治療の調和の模索」 JSPS若手研究者大航海プログラム

ほくりく健康創造クラスター/一般財団法人北陸産業活性化センター 文部科学省脳科学研究戦略推進プログラム

戦略的創造研究推進事業CREST

後援:金沢大学十全医学会



URL:http://kokorosummit.w3.kanazawa-u.ac.jp/index.html E-mail:riskana@staff.kanazawa-u.ac.jp Fax:076-264-5515

